

湘南大庭地区 子どもサポートだより

第 18 号

2019年(令和元年)12月吉日
発行：湘南大庭地区子どもサポート会議
事務局：湘南大庭市民センター
TEL：0466-87-1111

～地域に飛び出し！地域の一員として地域に懐く子～

会長 南 英毅

湘南大庭地区子どもサポート会議は、平成13年度に滝の沢・大庭中学校区内を対象に藤沢市教育委員会の学校・家庭・地域連携推進事業として組織されました。子ども達の健やかな成長を支援するため、学校・家庭・地域の三者が連携した環境づくりと活動を推進することが目的です。

そのため、当サポート会議は、「地域の子は、地域で育てる」ことを基本に、子ども達が「地域の一員として活動し、地域に懐く社会・環境づくり」をめざし、各団体と連携し、各種事業に取り組んでいます。

テーマの「～地域に飛び出し！地域の一員として地域に懐く子～」には、子ども達が学校や家庭から飛び出し、地域の行事等にボランティアとして参加し、地域の人とふれあい、「社会性や社会力」を養い、地域に懐く子に育てて欲しいという願いを込めています。

昨年度も、「春一番の音楽会」「ポイ捨て無くし隊」「遊 i n g 西高」「子どもたちから見た“地域”写真・絵画展」及び地域の諸事業（敬老会、ふるさとまつり等）に参加し、参加者（小・中・高校生）は、2,000名を越え、地域に出て活動し地域の環境美化や地域活性化の原動力の役割を果たしています。

地区内の各小・中・高等学校の校長先生をはじめ、関係の皆様にご心より感謝申し上げます。今後とも、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

子どもたちから見た「地域」写真・絵画展

12月4日から2月2日まで湘南大庭市民センターロビーにて

今年も小学生たちが湘南大庭の地域を題材に、夏休み中に撮った写真や描いた絵画を展示します。「地域に飛び出し地域の一員として地域に懐く子」をめざした取り組みとして平成17年から始まったこの展覧会。小学生たちが直接地域に出ての活動ではありませんが、作品を通して地域に飛び出し、地域みなさんにメッセージとえがおをお届けする活動になっています。

通学路や見慣れた風景など自分のお気に入りの場所を紹介している写真や絵画に添えられた子どもたちのコメントから地域の皆様もあらためて湘南大庭地域の素晴らしさを再発見していただけるのではないのでしょうか。子どもたちのユニークな発想や視点にふれ、きっと、思わずにっこりえがおになってしまう時間になることと思います。ぜひ、お出かけください。（前半：12/4～1/5・後半：1/7～2/2）
☆本年度は、写真212点、絵画17点の応募がありました。☆作品は、ポータルサイトでもご覧いただけます。



<子どもたちのコメントより>

- ・「朝焼けの輝きで大庭から見える富士山はすごくきれいに見えます。こんな富士山は限られた所でしか見られないからこそ、大庭からの景色は最高です！」
- ・「大庭城址公園に行ったら、仲良く並んでいる木を見つけました。三兄弟みたいでした」他

三者連携事業 視察研修

今年度は県内にある通信制の学校を視察します。

日時：令和2年1月29日(水)9時～14時

視察先：星槎学園高等部湘南校

自分の意志で自信をもって行動できるように、力や状況に合わせた指導や対応をし、子どもたちの心を開くきっかけ作りができる場とした学校。

様々な特性を持っている子ども達が学んでいます。他の人の良さを知り、自分のできることで協力し合おうと努力している「関わりあい学校」です。(HPより抜粋)

子どもの安全を見守る

「子ども安全サポーター」「おはようボランティア」

「できる時に、できることを、できる場所で」を方針に、地域の子どもの登下校の「安全」を見守り、「声かけ」をしていただいています。子どもサポート会議では、この活動を更に「広げる」、「つなぐ」活動をすすめていきたいと考えています。



<応募・お問い合わせ>

お近くの小学校・中学校に直接お申込みください。

湘南大庭地区 我が校を語る

藤沢市立大庭小学校（1976年創立 児童数518名） 校長 吉住 潤

大庭小学校には、創立以来のPTAがあり、さまざまな活動を行って、学校の教育活動を支援しています。活動は委員会や係ごとに行い、保護者全員が委員や係を務める一人一役制をとっています。例えば、親子でレクリエーションを楽しむ学年親睦会、子どもたちのアイデアや工夫を生かした「おおばっこパズール」など、児童が参加するイベントを企画、運営する活動もあります。また、ベルマーク系の活動によって、学校の予算では難しいものが購入できていて、一昨年は運動会の優勝カップが立派な新品になりました。また、昨年から、PTA活動への関心を高めるため、希望する保護者が集まって自由に話し合う茶話会が開催され、子育ての悩みを話し合ったり、学校の教育活動についての意見交換を行ったりもしています。PTA全体を動かす場が、月1回の運営委員会です。代表委員と委員会のリーダーの方々が集まって、活動のあり方や課題の解決に向け、積極的に意見を出し合い、話し合います。保護者の皆様がお忙しい中ご協力くださることに、心から感謝しています。



藤沢市立滝の沢小学校（1979年創立 児童数607名） 校長 森 伸一

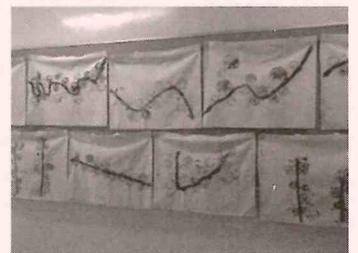
滝の沢小学校では、児童のコミュニケーション力を育むため「たてわり活動」が伝統的に行われています。1・3・6年生と2・4・5年生がたてわりグループを作り、異学年の児童が集会活動や給食、遠足や運動会の種目など共に時間を過ごし、交流を深めています。そのほか、入学したての1年生には、掃除を4年生、給食準備を2年生、朝自習を6年生が担当しています。2年生は3学期に1年生に昔遊びを教えて一緒に遊んでいます。また1年生はお店屋さんごっこに2年生を招待します。6年生は全校児童のリーダーとして5年生に滝小ソーランを伝達したり、運動会の全校ダンスの選曲、振り付けを考え、全校の児童に教えたりしています。



このような様々な活動を通じた他学年との触れあいや交流が6年間を通して学校生活の一部として行われ、異学年の児童同士の思いやりや優しさを育み、それを行動として表す場となっています。

藤沢市立駒寄小学校（1981年創立 児童数511名） 校長 細川 淳子

駒寄小学校には、「駒寄学級」と呼ばれている特別支援学級があります。今年度は、1～6年生全部で20名が在籍し、毎日元気に学習に取り組んでいます。人は誰でも得意なことと苦手なことがあります。いろいろなことを覚えたり、できるようになったりするのに、1回の練習でできる人もいれば、5回練習してできるようになる人もいます。もっとたくさん繰り返す必要がある人もいますし、ちょっと違う練習方法が合う人もいます。でも、1回しか練習のチャンスがなかったら、2回練習したらできたかもしれない人は、できない人のままで終わってしまいます。駒寄学級の子どもたちは、ゆっくり時間をかけて自分に合った方法で、できることを増やしていくように一生懸命学習しています。そして、学校行事や学年行事、給食、得意な教科の学習の時などには、通常級で交流の時間を過ごすこともあります。全校児童がお互いに一人ひとりの違いを認め、大切に思いあう…そんなあたたかい駒寄小学校をめざしています。



藤沢市立小糸小学校（1982年創立 児童数281名） 校長 川島 祐輔

小糸小学校は市内で最も児童数が少ない学校です。今年度は281名。各学年2クラスずつなので、1クラスの児童数は25名以下です。いいことばかりではありませんが、小さい学校のいいところをいくつか紹介します。

一つ目は運動会です。進行が速いので競技がたくさん行えます。就学前の子が参加できたり、保護者と教職員がいっしょに取り組む競技があったりするだけでなく、複数学年がいっしょに取り組む競技もあります。上級生が下級生のことを思いやりながら取り組む姿が見られます。

二つ目は校外行事です。人数が少ないので、グループ活動や公共交通機関の利用が容易に行うことができ、行った先でも様々な体験をすることができます。

三つ目は学校生活です。広い校庭を広々と使うことができ、休み時間にはみんな元気に外で遊んでいます。また、教室をゆったりと使用できるので、先生が机の間を歩いて様子を見たり、グループ学習の場所を広く使えたりします。笑顔いっぱい的小糸小学校です。



藤沢市立石川小学校（1994年創立 児童数628名） 校長 田中 香里

昨年度、本校に「国際教室」が配置されました。外国につながる児童が、日本語指導を受けたり、自分のペースにあった学習をしたりしています。教室前の掲示は、写真のように誰にでも分かるようひらがなで大きく表示されており、その周辺には7カ国語のあいさつが紹介されています。室内には、身近な動詞、形容詞が見て分かるように絵とともに掲示してあります。他には、ひらがな表、カタカナ表、日本地図、世界地図、「目で見て分かる学習の道具」など、子どもたちが理解しやすいような工夫があちこちに見られます。藤沢市が取り組んでいる支援教育の一端を「国際教室」が担っていることを、日々感じています。



藤沢市立大庭中学校（1979年創立 生徒数537名） 校長 平山 尚

「大庭中学校の学校自慢はもちろん生徒たちです。」

昨年も同じ事を言わせていただきました。

昨年度から、日常の学校生活、体育祭や合唱祭などの行事への取組を見させていただき、一所懸命に取り組み、周りを感じ、気を遣える素晴らしい生徒たちばかりだとよりいっそう感じているところです。



体育祭で、ブロック長たちが、自分たちで起こした「大庭中 ビックウエーブ」全校が ONE TEAM に！！

先日、新生徒会が立ち上がりました。スローガンは「革」です。よりよい大庭中学校を創り上げたいという思いを込め、未来を切り拓く、改めるという字の意味が、新しい生徒会にふさわしいと考えたそうです。よりよい伝統を繋ぎ、改善するところは改善していく生徒達に期待です。

藤沢市立滝の沢中学校（1982年創立 生徒数702名） 校長 上條 茂

本校の教育目標は、「笑顔で挨拶」です。生徒たちが心から笑顔で学校生活を送り、元気で明るい挨拶が飛び交うような学校を目指しています。

目指す生徒の姿として、4つの目標を掲げています。

- (1) 礼儀正しく、あいさつができる生徒
- (2) 自ら考え学ぶ意欲をもち、確かな学力を身に付ける生徒
- (3) 思いやりの心をもち、共に助け合う生徒
- (4) 健康でたくましく、最後までやり抜く生徒

こうして掲げた目標の一つひとつは、より良く生きていくうえで大切にしたいことです。その実現に向けた努力を継続していく中で、自分たちの学校に誇りを持ち、自分自身に自信を持って、大きくたくましく成長してくれることを願っています。生徒一人ひとりが生き生きと輝き、持てる力を存分に発揮できる学級、学年、そして学校づくりに励んでまいります。

また、本校には、心強い応援団として、「けやきの会」があります。学校行事のサポートや学区パトロール、保護者の集い、標準服リユース等の活動を通して、たくさんの場面で学校の教育活動を支えてくださっています。お忙しい中、いつもご支援・ご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。



神奈川県立藤沢西高等学校（1974年創立 生徒数868名） 校長 市川 範朗

本校生徒たちが、いつも大変お世話になっております。地域の皆様には、日ごろからご支援・ご協力を賜りありがとうございます。生徒たちには、三つのこと、「西高を大切にすること」「二度と戻ってこない高校生活を大切にすること」「高い目標を掲げてチャレンジすること」をいつも話しています。「西高を大切にすること」とは、制服をきちんと着用しよう、ルールを守ろうということです。

「高校生活を大切にすること」とは、部活動や学校行事に取り組むだけでなく必要な学力の向上にも取り組んでほしいとのことです。さらに、失敗を恐れず果敢にチャレンジしてほしいと思っています。生徒たちは、素直に明るく一生懸命に毎日に取り組んでいます。引き続き、地域の皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



環境を考え、心を育てる！『ポイ捨て無くし隊』

地域環境美化活動『ポイ捨て無くし隊』は、湘南大庭地区生活環境協議会が主催し、湘南大庭地区子どもサポート会議・湘南大庭地区郷土づくり推進会議との共催により、地域の道路・公園等でゴミを拾う清掃活動です。

年間5回実施しています。朝、5つの小学校にそれぞれ集合し、9時出発で1時間ほどゴミを拾って歩き、再び学校に戻って来ます。子ども達、保護者、地域住民の皆さん、地域の関係団体が参加され、幼児から高齢者までのふれあいの活動になっています。近頃地域全体を見て、ゴミが少なく綺麗になってきた感じがいたします。

自分たちの住んでいるところは、自分たちの手できれいにしようという意識の表れかと思えます。



〈活動報告〉 第1回	6月 8日 (土)	380人参加	第2回	7月 13日 (土)	386人参加
第3回	9月 21日 (土)	417人参加			
〈活動予定〉 第4回	12月 14日 (土)		第5回	2月 15日 (土)	

これからの主な事業紹介

■講演会「スポーツメンタルコーチング」

講師 柘植(つげ) 陽一郎(よういちろう) 氏
 <メンタルコーチ> * 県立藤沢西高等学校卒業生
 日時 令和元年12月14日(土) 14:30～16:30
 開場 14:00より
 会場 湘南大庭市民センター 体育室
 * 上履き持参
 * 地域在校生の中高生・学校関係者・小学生と保護者等
 * 事前申込み 先着200名

■遊ing西高

令和2年3月14日(土) 県立藤沢西高等学校で『遊ing西高』を開催します。
 小学生が参加する講座を高校生が企画し、中学生もサポート役で参加します。普段関わる事がない子ども達の異年齢の交流の場となります。青少年育成協会との共催で各小学校に配布される募集チラシで詳細をご確認ください。(事前申込み制)

■春一番の音楽会

令和2年4月18日(土) 湘南大庭市民センター体育室にて『春一番の音楽会』を開催します。
 今回も滝の沢中学校、大庭中学校、藤沢西高等学校のフレッシュな皆さんで爽やかな春の風のような演奏、発表をしていただきます。10時開場予定です。ご近所、お知り合いの方とお誘い合わせのうえ会場に聴きにいらしてください。

湘南大庭ポータルサイト

<https://chiiki-bosai.jp/index.php?gid=10107>

湘南大庭ポータルサイトにおいて、子どもサポート会議で取り組んでいる活動を紹介しています。
 是非ご覧ください。



令和元年度湘南大庭地区子どもサポート会議委員

会長	南 英毅	社会福祉協議会副会長
副会長	田中 香里	石川小学校長
副会長	細沼 恵美子	青少年育成協会会長
会計	廣瀬 健次郎	大庭子供の家運営委員会監査
会計	岩崎 公一	要綱第4条第1項5号委員
監事	東谷 聡子	青少年育成協会副会長
監事	長田 勝彦	民生委員児童委員協議会副会長
委員	上條 茂	滝の沢中学校長
委員	平山 尚	大庭中学校長
委員	森 伸一	滝の沢小学校長
委員	川島 祐輔	小糸小学校長
委員	細川 淳子	駒寄小学校長
委員	吉住 潤	大庭小学校長
委員	市川 範朗	藤沢西高等学校長
委員	三嶽 敬子	大庭中保護者代表(桔梗の会副会長)
委員	秋山 照美	滝の沢中保護者代表(けやきの会代表)
委員	佐々木 恵子	大庭小保護者会(PTA)代表
委員	石濃 美亜子	駒寄小保護者代表
委員	木村 友理	駒寄小保護者代表
委員	溝上 典	石川小保護者会会長(みんな石小会)
委員	相澤 みどり	滝の沢小代表
委員	松井 良孝	生活環境協議会副会長
委員	狼 芳明	要綱第4条第1項5号委員
委員	渡辺 宏子	要綱第4条第1項5号委員
委員	田中 和恵	要綱第4条第1項5号委員
委員	山本 享	要綱第4条第1項5号委員
事務局	高橋 眞智子	湘南大庭市民センター長
事務局	吉田 渡	湘南大庭市民センター
事務局	仁科 洋子	湘南大庭市民センター
担当課	繁里 洋子	教育総務課 指導主事

◇お申し込み・お問い合わせ先
 湘南大庭市民センター 0466-87-1111